



単板ガラス切断機「353BK M」(左)と合わせガラス切断機「548L A M」

TGM

販売実績が世界1位

6月末までキャンペーン

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)

は6月30日まで、イタリア・ポッテロ社製切断機の特別販売キャンペーンを実施する。ポッテロ社はガラス切断機を中心に、面取り機、NC変形加工機、合わせガラス製造ラインなどを製造。年間の設備販売台数約1000台のうち切断機が半分の約500台を占め、切断機の販売で世界ナンバーワンを誇る。国内でも400台以上の設備を販売し、昨年のキャンペーンでは性能、価格が高く評価され、10台ほど売れた。対象は、単板ガラス切断機「353BK M」、シリーズ最高の生産性と省人化を実現した合わせガラス切断機「548L A M」など切断機全般。

新型コロナウイルス感
染拡大の影響で営業活動
が世界的に限定的になっ
ていることから、販売機
会創出のため、特別価格
によるキャンペーンを実
施する。単板ガラス切断
機「353BK M」は、
昨年のキャンペーンで最
も販売された設備。ポッ
テロ社の単板ガラス切断

機の中で最もベーシッ
クなシリーズだが、異形切
断、切断精度、CAD機
能など、上位シリーズと
大きく変わらない性能が
評価されている。対応ガ
ラス板厚は2〜19ミ、切
断速度は150ミ毎分、
切断精度はプラスマイナ
ス0・15ミ。標準機能は
①異形切断②スキヤン機

能③CAD機能④自動板
厚調整機能。オプション
でテーブル起倒機能もあ
る。
シリーズ最高の生産性
と省人化
合わせガラス切断機
「548L A M」は、ポ
ッテロ社の製品ラインア
ップの中でもベストセラ

ルが可能になった。
機で、改良してシリ
ズ最高の生産性と省人化
を実現した。従来の合わ
せガラス切断機からの改
善点は①革新的なヒート
インゲンシステムの採用
で、大幅な消費電力の削
減、サイクルタイムの短
縮が可能②新クランピン
グシステムの採用で、ガ
ラスへの均一かつスムー
ズな圧力分散が可能とな
り、ガラスへの過度なス
トレスの削減が可能③新
自動回転システム(NC
制御)の採用で、正確
なガラスのポジショニン
グが可能④自動20ミ耳取
り、スクラップサイクル
の採用で、完全自動の耳
取り、スクラップサイク